



東京メトロ 「みんなでECO.」



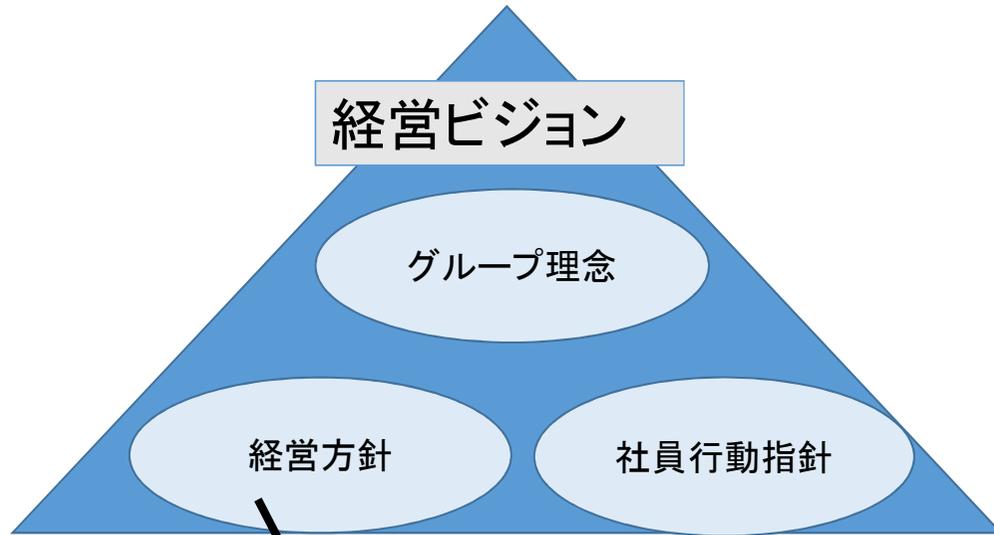
平成27年2月
東京地下鉄株式会社

東京メトロの概要－会社概要(平成26年3月末現在)



資本金	581億円
株主	政府(53.4%)・東京都(46.6%)
営業収益	3,939億円(連結)
事業内容	1. 東京都区部を中心に、地下鉄道事業を運営 2. その他以下の関連事業を運営 ・流通事業　・不動産事業　・IT事業
就業人員数	9,158人【男性8,820人、女性338名】(東京メトロ単体)
営業路線	1. G 銀座線(浅草～渋谷間) 14.3キロ 2. M 丸ノ内線(池袋～荻窪間) 24.2キロ (中野坂上～方南町間) 3.2キロ 3. H 日比谷線(北千住～中目黒間) 20.3キロ 4. T 東西線(中野～西船橋間) 30.8キロ 5. C 千代田線(綾瀬～代々木上原間) 21.9キロ (綾瀬～北綾瀬間) 2.1キロ 6. Y 有楽町線(和光市～新木場間) 28.3キロ 7. Z 半蔵門線(渋谷～押上間) 16.8キロ 8. N 南北線(目黒～赤羽岩淵間) 21.3キロ 9. F 副都心線(小竹向原～渋谷間) 11.9キロ
路線距離	全線195.1キロ(営業キロ)
駅数	179駅〔うち地上駅21駅〕
車両数	2,705両
運輸成績	1日平均輸送人員673万人

【東京メトログループ 経営ビジョンにおける環境施策の位置付け】



グループ理念

東京を走らせる力

私たち東京メトログループは、鉄道事業を中心とした事業展開を図ることで、首都東京の都市機能を支え、都市としての魅力と活力を引き出すとともに、優れた技術力と創造力により、安全・安心で快適なより良いサービスを提供し、東京に集う人々の生き活きとした毎日に貢献します。

経営方針



社会に対して

・地球環境の保全に積極的に
取り組みます。



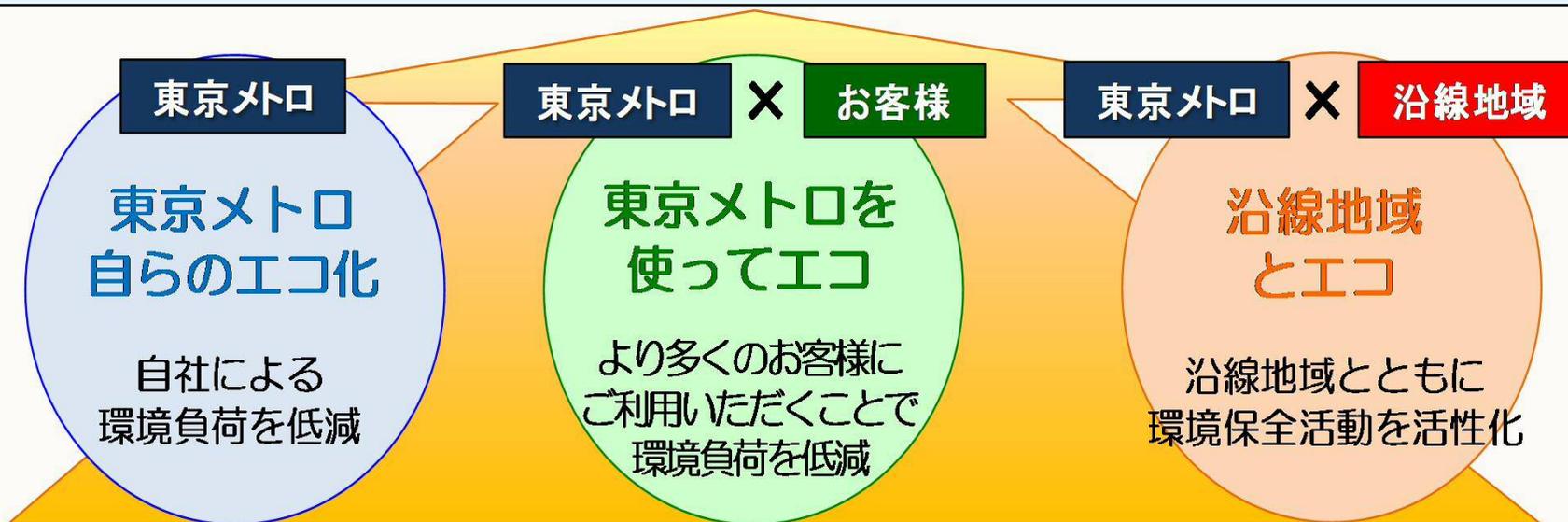
東京メトログループ環境基本方針

【長期環境戦略「みんなでECO.」】

東京メトログループ 長期環境戦略「みんなでECO.」

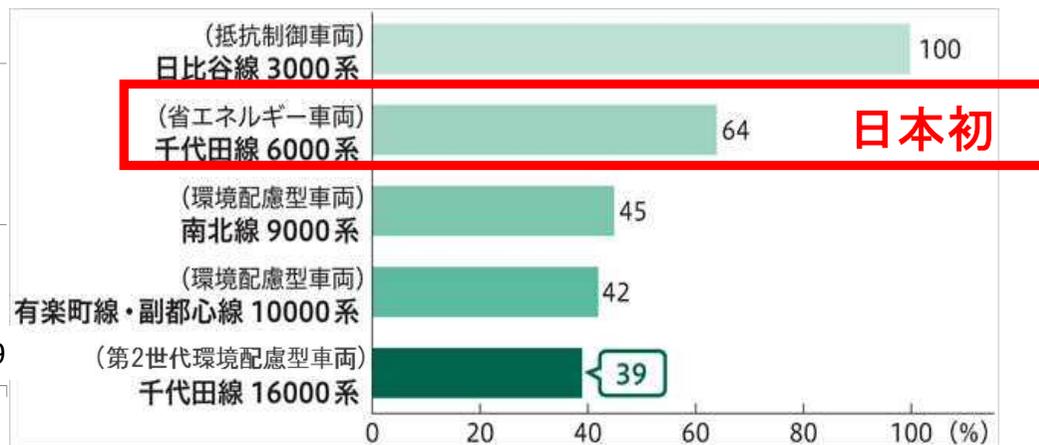
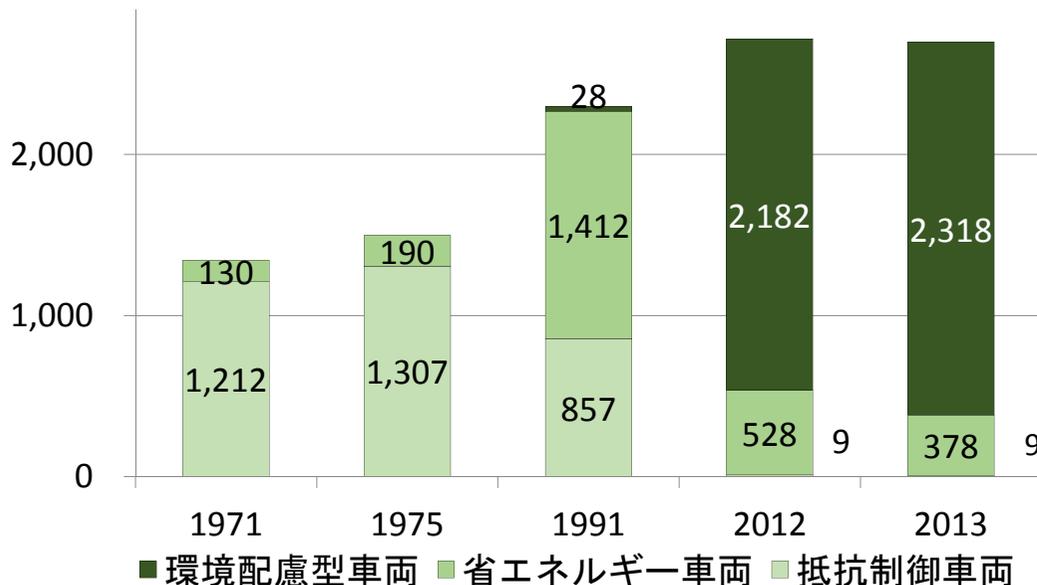
【2020年に目指す姿】

首都東京の都市機能を支える事業展開を通じ、東京の環境負荷の低減と、魅力と活力あふれる東京の実現に貢献



東京メトログループ長期環境戦略「みんなでECO.」取組みイメージ

【省エネルギーをリードする車両】



【環境に配慮した様々な駅設備の導入】



千代田線16000系

- 省エネルギー車両(第1世代)
 - ・チョップパ制御装置

- 環境配慮型車両(第2世代)
 - ・VVVFインバータ制御装置
 - ・永久磁石同期モータ(PMSM)



膜屋根(自然採光)



LED案内看板

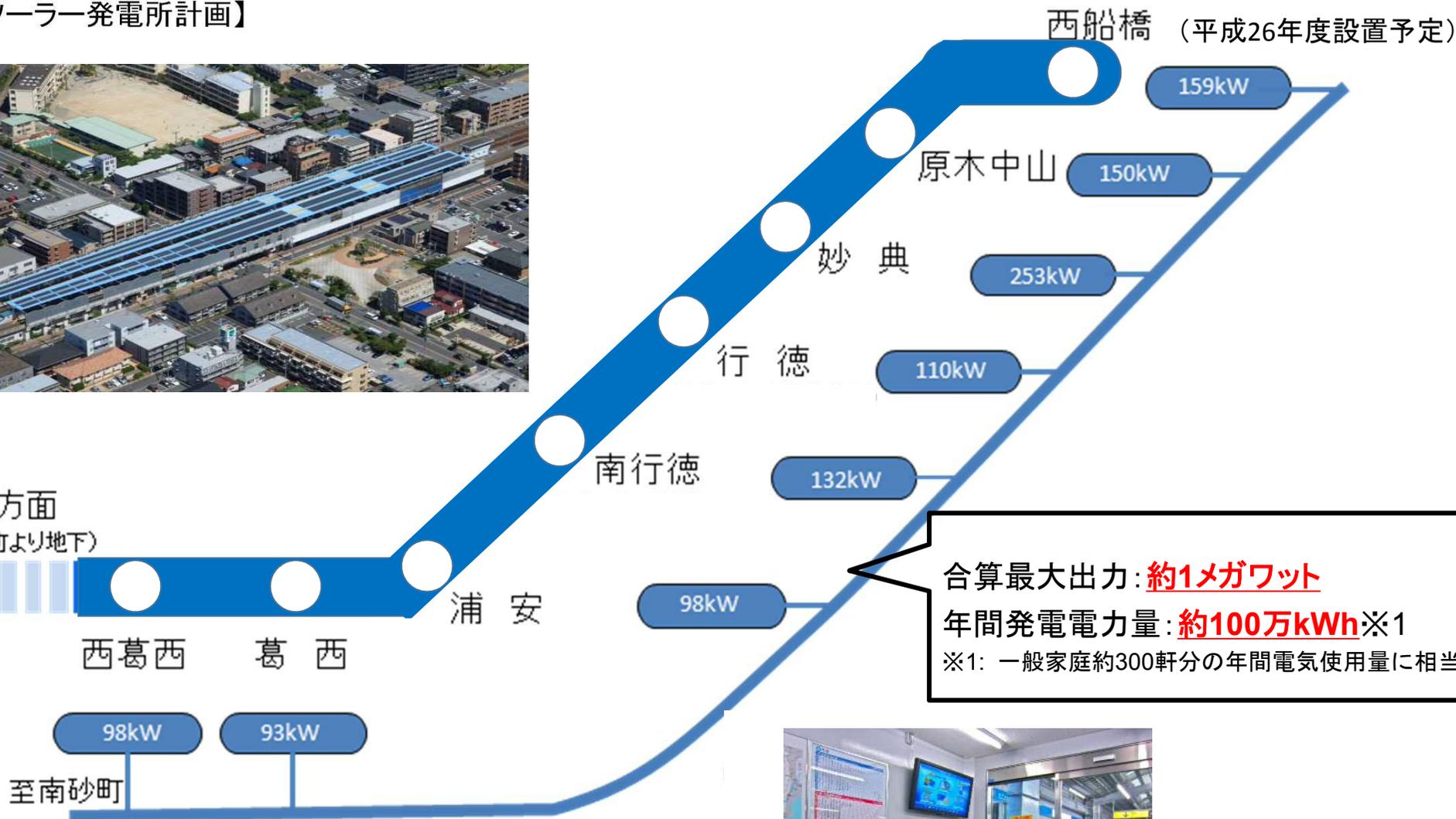


LED照明

【東西線ソーラー発電所計画】



中野方面
(南砂町より地下)

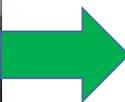


合算最大出力: **約1メガワット**
年間発電電力量: **約100万kWh**※1
※1: 一般家庭約300軒分の年間電気使用量に相当



太陽光発電量を表示するディスプレイ
(ホーム待合室内)

【建設副産物のリサイクル】



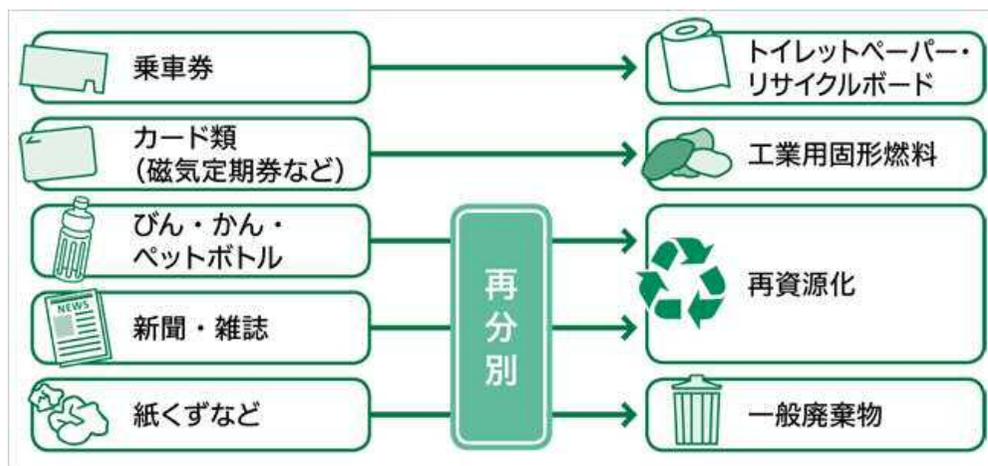
建設発生土の再利用(砕石場跡への埋立て)

【車両のリユース】



インドネシアで活躍する05系車両

【駅で排出される廃棄物のリサイクル】



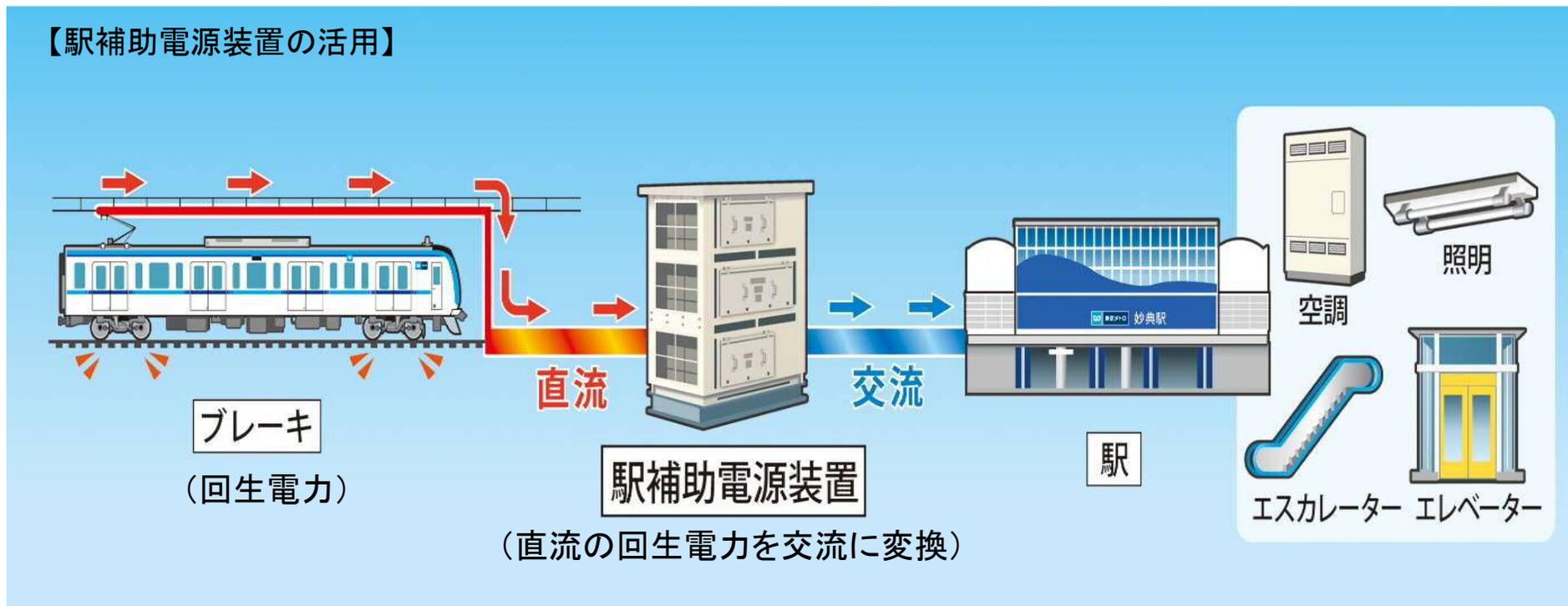
投入口にリサイクルボードを使用した透明な分別回収ボックス



きっぷをリサイクルしてできた
トイレtpーパー

駅で排出される廃棄物のリサイクルの流れ

【駅補助電源装置の活用】



駅補助電源装置のイメージ図



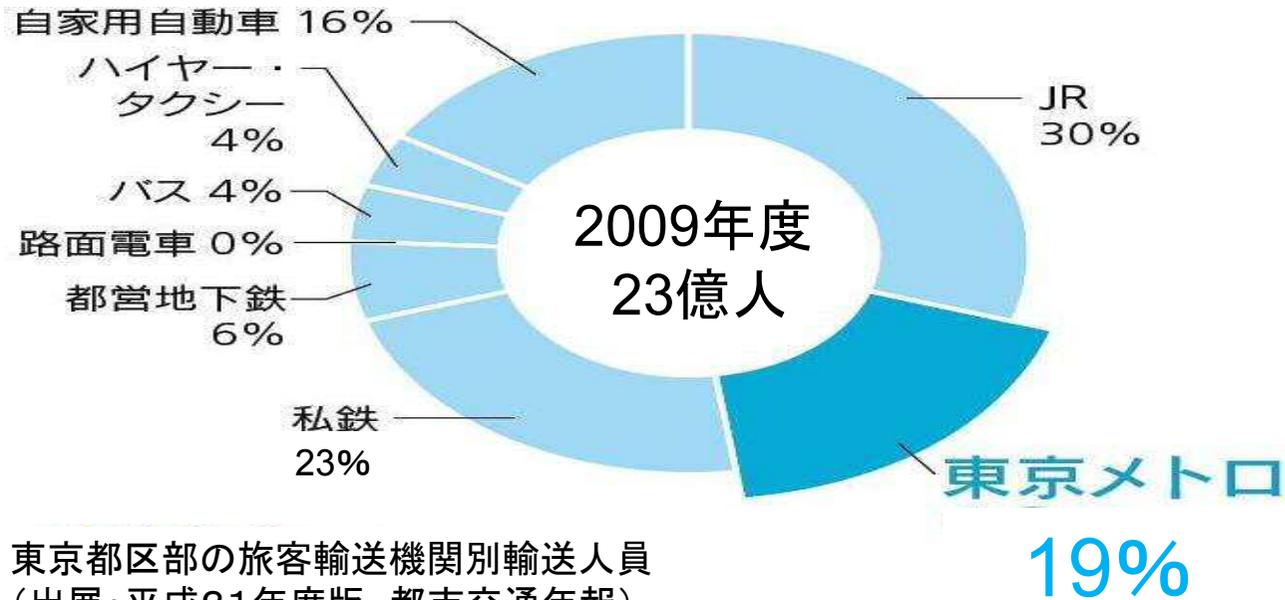
東西線妙典駅に設置した駅補助電源装置

【車内空調や照明用に電力を供給する補助電装置へのSiC(シリコンカーバイド)半導体素子の活用】

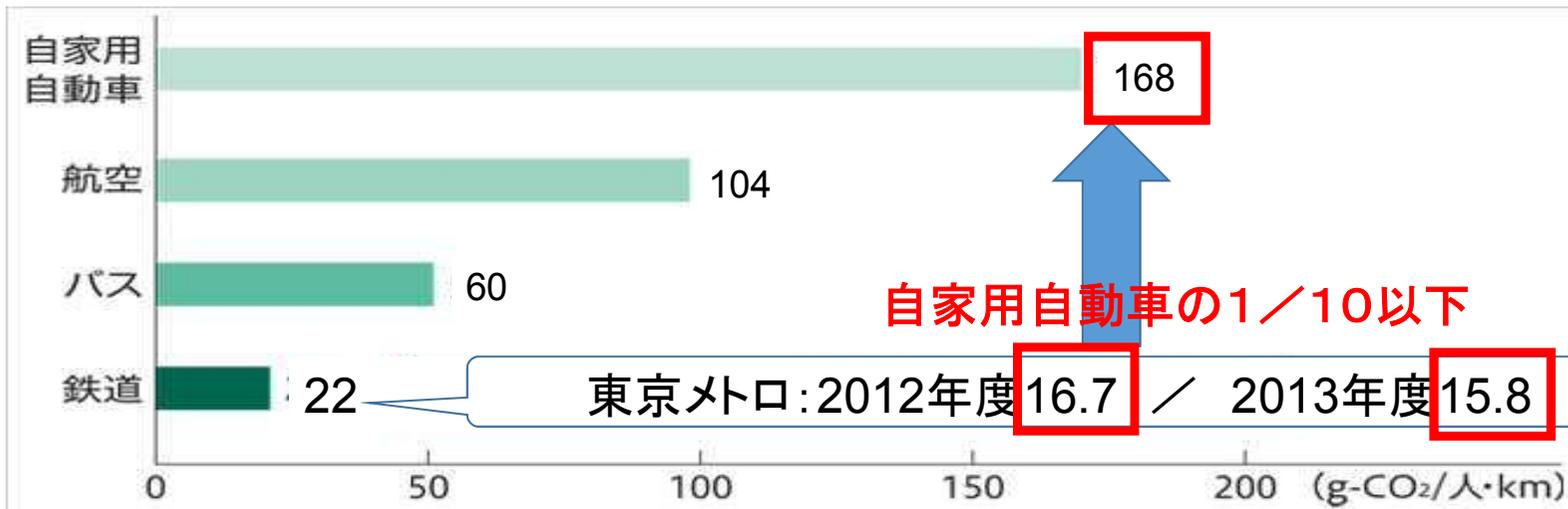


装置の小型・軽量化や電力ロス低減による
省エネルギー化・低騒音化を実現

【東京の都市機能を支える低環境負荷の輸送機関】

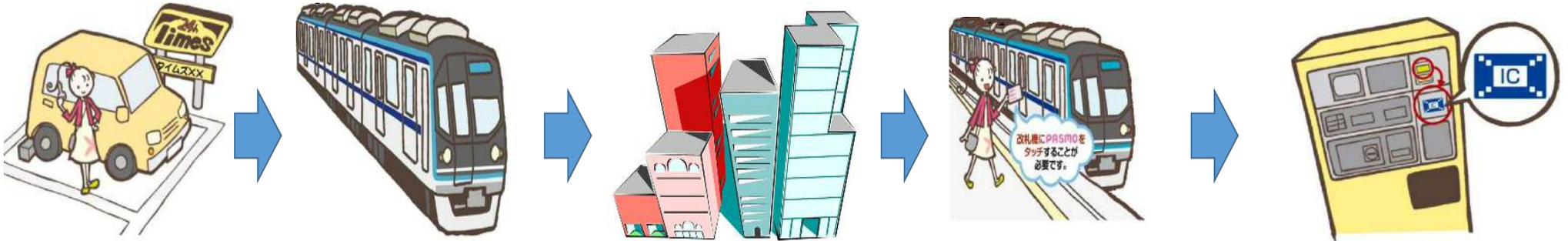


東京都区部の旅客輸送機関別輸送人員
(出展:平成21年度版 都市交通年報)



旅客輸送機関別 単位輸送量当たりCO₂排出量(2012年度)

【交通ICパーク&ライドサービスの展開】



土・日・祝日に
中野区役所駐車場で駐車

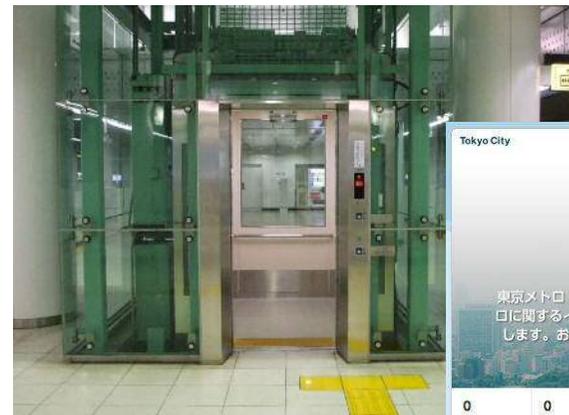
交通ICカードを用いて中野駅を利用

交通ICカードをリーダーにタッチ
優待料金を精算し、出庫

【東京まちさんぽ】



【円滑な移動の実現、適時適切な情報提供】



駅施設の
バリアフリー化推進

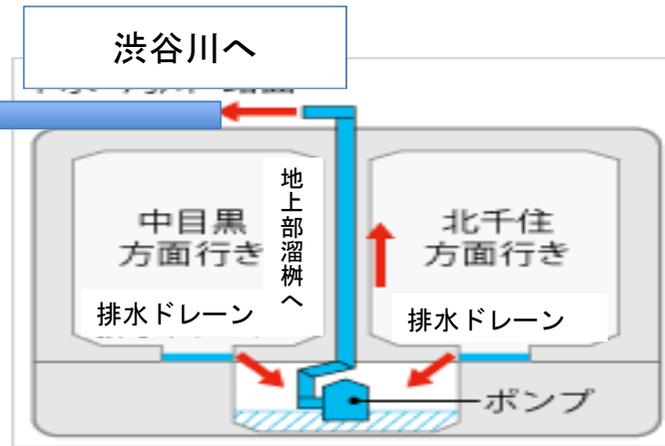


情報発信ツールによる
情報提供

【トンネル内湧水の活用】



渋谷川への放流



トンネル内湧水の放流イメージ図

【駅の緑化】



壁面緑化された浦安駅

【海の森プロジェクトへの参加】



植樹活動の様子

【クリーンサポート】



清掃活動の様子



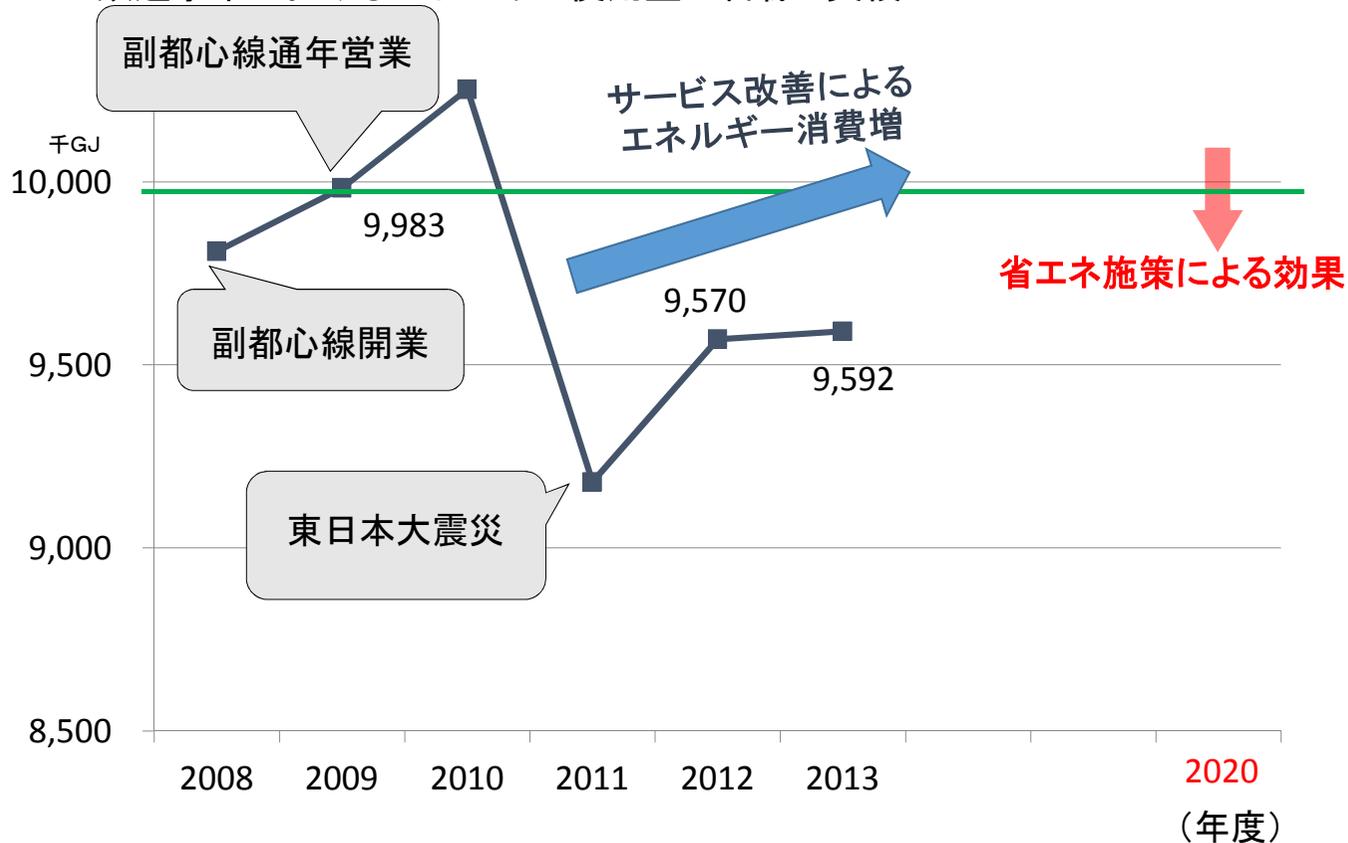
目標と実績



【長期環境戦略「みんなでECO.」数値目標】

東京メトログループ中期経営計画「東京メトロプラン2015」で掲げる「安全で質の高い鉄道サービスの提供」を着実に推進する一方で、省エネルギー施策に積極的に取り組むことにより、2020年度の鉄道事業における総エネルギー使用量を2009年度実績より増加させない

・鉄道事業におけるエネルギー使用量の目標と実績



【単位輸送量当たりCO₂排出量推移】



「東京メトロ“魅力発信”プロジェクト」



- ◆ オリンピック・パラリンピック開催都市の重要な交通インフラとして、国内外のより多くのお客様に安心してご利用いただくために、安全性やサービス水準をこれまで以上に向上させることはもちろん、より楽しくご利用いただくことを目指し各種施策を推進します。

【東京メトロの役割】

「東京の案内役」

「東京圏の交通ネットワークの中核」

【テーマ】

東京メトロの
魅力(安心)

安心=安全+サービス

『東京の魅力』
『東京メトロの魅力(安心)』
の発信

東京の
魅力

【3つのキーワード】

世界トップレベルの安心でお出迎え

地下鉄をわかりやすく快適に

沿線地域との連携、東京を楽しく



「東京メトロ“魅力発信”プロジェクト」 —世界トップレベルの安心でお出迎え



世界トップレベルの安心でお出迎え

震災・大規模浸水対策(自然災害対策)

主な取組み

● 震災対策

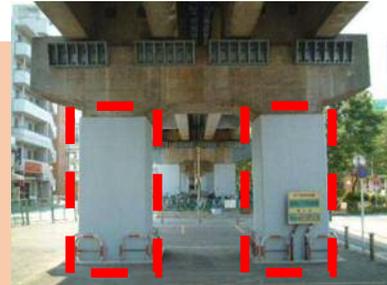
- ・高架橋柱の補強約1,200本
地上部の石積み擁壁の補強約1,800m

● 大規模浸水対策

- ・出入口の浸水対策約400箇所、換気口等の浸水対策約130箇所、坑口への防水ゲート設置4箇所
(2022年度までに対策完了予定)

● 総合指令所の機能強化

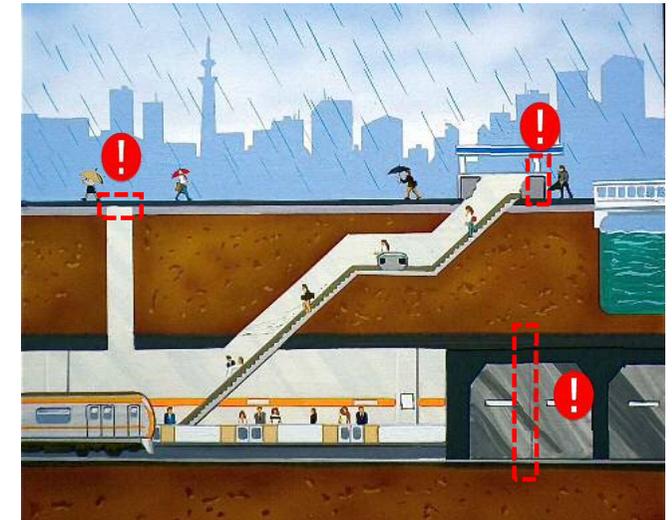
- ・建物の免震化・防水化、非常電源の長期間化、通信設備の多重化
- ・案内放送やディスプレイ表示による、自然災害発生時の全駅への英語での一斉情報提供



高架橋柱の補強



防水ゲートの設置



大規模浸水対策

ホームドア整備加速

主な取組み

● ホームドアの設置

- ・銀座線各駅への設置完了
(大規模改良工事予定の駅を除く)、日比谷線・千代田線各駅への順次導入
(新型ホームドアの設置も含め検討)
- ・競技会場の最寄駅等、主要駅へのホームドア先行設置を推進



ホームドアの設置

バリアフリー設備整備の推進

主な取組み

● エレベーターの整備

- ・全駅へのエレベーター1ルート整備100%
 - ・エレベーター複数ルートを、乗換ルート等へ整備
- ##### ● 多機能トイレの整備100%(大規模改良工事駅除く)

「東京メトロ“魅力発信”プロジェクト」 —地下鉄をわかりやすく快適に



地下鉄をわかりやすく快適に

欲しいときに、欲しい情報を

主な取組み

- 訪日外国人向け無料Wi-Fiの、より使いやすい環境の整備
- 位置情報の提供、先端技術の活用
 - ・駅構内ナビゲーションサービス
 - ・AR技術を用いたナビゲーション、エンターテイメントコンテンツ
- 運行情報等データなどのオープン化によるアプリ開発促進
- エンターテイメント情報、沿線情報の提供
- 災害情報や運行状況も、ディスプレイや音声により多言語での提供



改札口ディスプレイ



運行情報の提供画面



無料Wi-Fiの環境整備

多言語情報の充実化



東京を案内するウェルカムボード

主な取組み

- 駅構内での情報提供の充実
 - ・サインシステムの見直し
 - ・駅構内への液晶ディスプレイ型の自動旅客案内装置導入
 - ・訪日外国人対応強化のための駅員教育
- 券売機の改良
 - ・多言語対応、操作性の向上

車内ディスプレイの3画面化



「東京メトロ“魅力発信”プロジェクト」 —沿線地域との連携、東京を楽しく



沿線地域との連携、東京を楽しく

東京の魅力の発信基地

地域と連携した駅周辺のエリア・歴史／文化・観光情報等の沿線情報の発信により、東京の魅力をより一層感じていただけます。

主な取組み

- 東京の魅力の発掘、発信
 - ・観光資源の発掘、発信
- エンターテインメント情報、沿線情報の提供
 - ・WEBサイトにおける東京観光情報や東京メトロのご利用方法の多言語での提供
 - ・車内ディスプレイでのニュースや沿線情報の提供
 - ・冊子やアプリ等による沿線情報の提供



沿線情報の提供

「まちの地下一階」

駅は地域の玄関口

駅ごとのコンセプトに沿った改良等の実施により、駅に降りた時からまちの雰囲気を感じ、楽しく・快適にご利用いただけます。

主な取組み

- 銀座線全駅ほか駅改装、改良※
 - ・沿線地域の玄関口である駅の、地域の特色を生かした改装、改良
- ※渋谷、新橋、虎ノ門の3駅については2022年度までに工事完了予定です。



(イメージ)



駅出入口改良



駅改良

(イメージ)



銀座駅デザインコンペ

東京の環境負荷低減と、
魅力と活力あふれる東京の実現に
貢献してまいります。



ご清聴ありがとうございました。